

第2回会議事前質問シート

1 協議事項（1）第5次三郷市総合計画後期基本計画における序論（案）について

（1）全体に関すること

資料番号 ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料2 全体	表記について	全体的に横文字が多く、市民が見た時に分かりづらいと感じたため、横文字を使用しない分かりやすい文言で記載して欲しい。

（2）計画策定にあたって

資料番号 ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料2 2ページ	（2）4） 国際的な視点を踏まえた取組み（SDGs）	前期基本計画では資料編（164 ページ）に SDGs についての説明があるが、SDGs のアイコン一つ一つの説明があった方が良いのではないかな。

第2回会議事前質問シート

(3)「社会動向」・「三郷市の特性」・「市民意向」について

ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料2 5 ページ	(2)子育て環境の多様化とこどもに関する諸課題への対応	「ヤングケアラー」について、このページでは課題しか書かれていないが、市としてどうしていきたいかを記載した方が良いのではないかな。
資料2 11 ページ	地域幸福度 (Well-Being) 指標	・指標について、何をもって高い・低いとしているのか。 ・委員会として議論するうえで、最低限の基準を設定した方が良いのではないかな。
		この図の縦軸横軸の数値幅が均等ではなく、「ゼロ・ゼロ」の基準があまり強調されていないため、傾向を見るためには誤解が生じる。そもそも「差」を見る散布図であるならば、表現方法を工夫してほしい。 例えば、「客観指標・主観指標ともに高い傾向」については、「遊び・娯楽(7位.3位)」のみではなく、「初等・中等教育(3位.7位)」も数値を見れば同様になるのではないかな。差の数値が示されていないため、この縦横の基準が異なる散布図では判断しづらい。 これで地域幸福度指標を示してしまうと、他の9団体の数値に三郷市の特徴が溶け込んでしまっている可能性が大きくなるように感じるが、いかがかな。 また、他の9団体が選ばれた理由等をもう少し細かく説明しないと「差を比較する」という作業に合理性が見いだせず、17p以降の記述に影響があると思われるがいかがかな。

第2回会議事前質問シート

資料2 14ページ	(1) 市民意識調査 2) 本市の特徴	＜魅力を感じる＞では、『高速道路を利用した交通の利便性』が78.9%と最も高く、次いで『大型商業施設のあるまち』が63.9%となっているが、このアンケート結果に対応する施策の優先順位等はどこかに掲載されているか。 これまでの施策では、この2大魅力を活かすことができないままで、市内の渋滞が厳しい状況である。このままでこのアンケートを見せられると「魅力があるのに対応できていない」ことが明確になってしまうことは残念。 「後期計画」であることから、前期計画の「正当性」を示す必要があるのではないか。 また、今年の大きな予算項目として、「三郷中央駅周辺の改修」があったはず。鉄道交通の利便性に関する魅力が低いにも関わらずこの予算を確保することが、上記の逆のこととして見られてしまうが、それに対する解説等はいれないのか。
資料2 17ページ	(2) 小学生・中学生アンケート	電子申請システムでこのアンケートを実施しているが、「小学生・中学生」であることの本人認証を行っているのか？ 電子申請システムを利用する機器は一般的に保護者が活用することのほうが多いため、保護者が回答している可能性をどのように排除しているのか聞きたい。これ以降の回答項目を見ると、そもそも小学生・中学生に特徴的と思われる調査項目・回答がなく、小学生・中学生に回答を求めた価値が少ない可能性がある。 大人になっても住んでいきたいかの質問について、「住んでたくない」43.3%とあり、それらの内容を把握していますか。また、再度アンケートを実施していますか。成人になった場合に将来の人口減少に繋がると考えられます。
資料2 19ページ	(3) 団体アンケート	どのような設問がありこの回答になったかが分からないため、設問は記載した方が良いのではないか。

第2回会議事前質問シート

資料2 20ページ	(4) ワークショップ	ワークショップの参加者のアンケート回答には、「子どもの学習、教育について」という回答項目があるが、小学生・中学生アンケートにその回答項目がないのはなぜか？
		どのような設問がありこの回答になったかが分からないため、設問は記載した方が良いのではないか。

(4) 三郷市に求められているものについて

ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料2 参考資料 17ページ 18ページ	三郷市に求められているもの ①「人生100年時代を支える健やかで心豊かな暮らしづくり」 ②「自然と調和のとれた住環境の実現と自然共生意識の向上」	以下2点について、指標が低い結果→関心が高いという繋がりに違和感を感じるため、詳細な説明をいただきたい。（例えば、アンケート結果が高い→関心が高いという繋がりが通常であるように感じる） ①「人生100年時代を支える健やかで心豊かな暮らしづくり」の【記載の根拠】①三郷市の特性でウェルビーイング指標から「健康や福祉に関する分野」の指標が低い結果となっており、健康に暮らすことの強い関心が見られる。 ②「自然と調和のとれた住環境の実現と自然共生意識の向上」の【記載の根拠】①三郷市の特性でウェルビーイング指標から「環境に関する分野」の指標が低い結果となっており、自然共生意識について強い関心が見られる。

第2回会議事前質問シート

2 協議事項第5次三郷市総合計画後期基本計画の施策体系及び重点テーマの方向性について

(1) 総合戦略に関すること

ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料3	総合戦略について	施策体系に関して「総合戦略との兼ね合い」について、方向性を示してほしい。 「後期計画での総合戦略の位置づけ」を変えていこうという趣旨であるならば、施策体系の説明の中で、総合戦略との兼ね合いについてどのような方向性を考えているのか、第1回委員会の説明だけではむずかしい。そもそも、「様々な理由で総合戦略が後付で入ってきたこと」はわかっているのだから、計画や施策体系上の位置づけを明確にしておかないと、結局前期の混乱と同様の課題が発生することは明白だと思われる。 また、参考資料で記載された施策体系の「色表記」に関しては、カラーユニバーサルデザインを確認する必要があるのではないか。一部の色の濃淡での表現は、SDGs アイコンでさえ、判別が難しい表現になっていると聞く。 また、SDGs のアイコンを活用した表現も可能であるとする。

(2) 現在の施策体系の見方について

ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料3 参考資料①	施策に記載されている色の意味について	施策の横に色付けがされているが、この意味は何か？ (例) 施策 1-1-1 強靱な防災基盤の構築・・・黄色

第2回会議事前質問シート

(3) こどもの運動習慣の構築について

ページ番号	項目	委員からの質問・意見・提言
資料3 参考資料① 参考資料②	・ 施策体系のまちづくり方針1と2 ・ 重点テーマ②と③	質問内容は、子どもたち（特に幼児と児童：幼稚園児と小学生）の、運動嫌い・体育嫌い・スポーツ嫌いおよび外遊び環境の実態です。 幼児や児童の運動経験によって運動への否定的感情（嫌悪感）が強くと心に残ると、それ以降の少年期・青年期さらには成人期、すなわち一生の運動意欲に影響を及ぼします。 小学校低学年までは運動嫌いは少ないといわれますが、それでも運動に対する否定的感情を有する者が20%程度で、特に女子に多いとされます。三郷市の実態として何か資料はあるのかなと思います。 健康寿命の延伸は、スポーツ施設の充実と活用に限らず、小さいときの運動経験が影響していますので、そのあたりの手立てが重要と思います。ハード面に限らずソフト面からのアプローチがうまくいけば、大人になって忙しくて中断しても、運動好き・したいという信念は残りますので、適正な運動習慣の構築は比較的容易になると思います。 運動嫌いの実態とスポーツに限らない安全な運動・外遊び環境の整備について聞きたいと思います。